

# まちなか ポップアップ&ゴー**DX** 社会実験 概要について

小諸市 建設水道部 都市計画課

令和4年2月3日更新

注) DXは、デジタルトランスフォーメーションを示します。

# 1 小諸駅周辺の来訪者インタビュー（UR都市機構による調査）



実施日 R 3年9月20日、11月7日、11月13日

回答者 延べ462名

まちなか社会実験（スマートカート、フォトコモロ）による回遊性や認知度への影響・効果を確認するため、小諸駅、懐古園、相生町において、来訪者インタビューを実施（報告書はとりまとめ中）

## ▶▶▶ 回遊の動機として挙げられたこと



スマートカートeggの利用者

- カートに乗っている人が楽しそうなので、乗ってみたかった。
- 以前、カートが走っているところを見かけて、ずっと気になっていた。

浅間国際フォトフェスティバル フォトコモロの観覧者

- （作品を見にいく人がいて）気になって、自分も見に行ってみた。
- SNSの投稿を見かけ、興味が出たので、来てみた。



▶▶▶ “コト”と“モノ”の情報認知が広がると、  
まちなかの回遊性が向上し、滞留が促進される。

## 2 まちなかポップアップ&ゴーDX社会実験の概要

### 概要

#### ポップアップ

公共空間を活用した情報の伝達により、人の目に留まるような情報が前面に飛び出す仕掛け

#### ゴー

公共交通を活用した誘引により、来訪と回遊を促す仕掛け

#### DX

情報通信技術の活用により、社会実験の効果を高め、効果検証の効率化を図る。

「まちなかポップアップ&ゴーDX社会実験」により、市内外で情報認知を広げ、“ヒト”と、小諸の“コト”と“モノ”とを結びつける。

#### ①小諸駅周辺の公共空間の活用



市民や観光客など多様な“ヒト”が行き交う、小諸駅前広場、懐古園、こもテラス等の公共空間で、立ちどまって情報に触れ、更には情報を持って帰ってもらい、まちなかの回遊につなげてもらう。

#### ②しなの鉄道の活用



小諸市近隣のしなの鉄道の駅で、小諸の“コト”と“モノ”やその経路を認識してもらい、小諸への来訪や回遊につなげてもらう。

# 3 まちなかポップアップ&ゴーDX社会実験の内容

## ①屋外デジタルサイネージでの情報提供

- 小諸駅前広場、懐古園、こもテラス等に屋外デジタルサイネージを設置
- 屋外サイネージにて“コト”と“モノ”の情報を映像で提供
- 情報コンテンツは観光系と生活系の双方とする。



## ②デジタルサイネージと連携したポータルサイトの開設

- デジタルサイネージで提供するコンテンツの詳細情報を、QRコードの読み取りにより、スマートフォン等の個人の情報端末へ提供
- 詳細情報をまとめたポータルサイトを開設し、経路案内機能も付加する。



## ③ポータルサイト上での電子切符の発券

- ポータルサイトの経路案内機能に、しなの鉄道の電子切符（区間限定の周遊チケット）と市内巡回線（運行計画中）の回遊チケットの決済機能、時刻表案内や交通の位置情報を付加
- ポータルサイトをしなの鉄道の駅・車内・公式HPで案内



## ④情報通信技術を活用した人流解析とアンケートによる効果検証

- 小諸駅前広場付近に人流調査用カメラを設置し、デジタルサイネージ付近の滞留率や昼夜・曜日による人流の変化をリアルタイムで映像解析
- ポータルサイトの開設にSNSアプリを活用し、SNSアプリのメッセージ機能によりアンケートを実施





# 4 社会実験によるサービス提供のイメージ

## ● デジタルサイネージ



デジタルサイネージ等により  
一連のサービス紹介

その他にポスター・  
チラシの設置

QRコードによる誘導

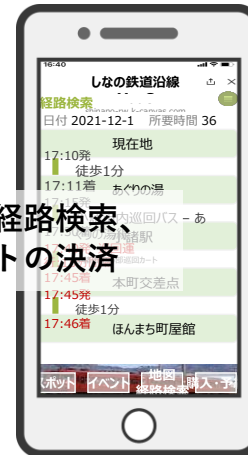
## ● ポータルサイト



小諸駅を起点とする  
コンテンツの紹介

相互リンク

## ● MaaS(交通) サイト



地図情報と経路検索、  
電子チケットの決済

## ● しなの鉄道



軽井沢・小諸間、上  
田・小諸間の1日周  
遊乗車券の電子発券

## ● 市内巡回線 (EVバス)



まちなか巡回線 (20分間隔)  
1日乗り放題チケット

## ● スマートカートegg



まちなか回遊 (15分間) の  
利用登録 (利用無料)



# 5 社会実験のスケジュールと効果検証（予定）

## 1 スケジュール（予定）

社会実験の実施期間は、令和4年4月16日から令和4年11月末までを予定する。

なお、令和4年3月中にテストリリースを行い、令和4年4月・5月を第1期として区切り、第2期開始予定の令和4年8月までにサービス改善を行う。

## 2 効果検証（予定）

効果検証は、MaaSサイトの利用状況やメッセージ機能によるアンケートのほか、利用履歴が確認できるキャンペーン（例：MaaSサイト利用と来店履歴の紐づけなど）の実施を検討する。

属性	評価・効果・要望等
・ 性別	・ 各サービスの評価 （使い方、情報量、値段等）
・ 年代	・ サービスの効果 （来訪のきっかけになったか）理由も
・ 職業	（回遊のきっかけになったか）理由も
・ 居住地	（滞在時間は延びたか）理由も
・ 小諸駅前までの交通手段	（消費額は増えたか）理由も
利用目的・内容等	・ 本サービスが無かった場合の回遊方法
・ 目的（観光or日常利用）	・ 今後の利用意向
・ 利用したサービス	・ 改善した方がいい点
・ サービスを知ったきっかけ	・ その他（自由回答）
・ 情報を得た場所と内容	
・ 実際に立ち寄った場所	

# 6 社会実験の進め方

## 1 まちたねプロジェクト連絡会議（官民連携まちなか再生事業によるエリアプラットフォーム）

小諸駅周辺の官民共創によるソーシャルグッド活動の促進に向け、地域リソースと多様な領域の知見を活用するため、情報の共有と発信、調整を行う開かれた場を設置する。

### ●地域リソース（事業構想プロジェクト研究会・交通チームが前身）



小諸市

小諸商工会議所

こもろ観光局

しなの鉄道(株)

JRバス関東(株)

(株)まちづくり小諸

### ●多様な領域の知見

UR都市機構

UDC信州(長野県)

(株)カクイチ



連絡会議のメンバーは随時増やしていく。

## 2 連携協定による実行組織（コンソーシアム）の設置

官民共創により、チャレンジできる分野・内容を拡張させるため、参加する団体・事業者の役割を明確にした実行組織を、連携協定により設置する。

小諸市

社会実験の実施

UR都市機構

全国の都市再生の知見からの支援

こもろ観光局

観光まちづくりの観点からの支援

(株)まちづくり小諸

公共交通の活用検討

(株)カクイチ

情報通信技術による新たな公共交通システム（MaaS）の活用検討

ニューラルポケット(株)

DXによる人流解析の活用検討

UDC信州(長野県)

協定締結の立ち合い







## 参考資料 まちなか社会実験

スマートカートegg試験運行  
運行状況速報  
令和3年12月13日版

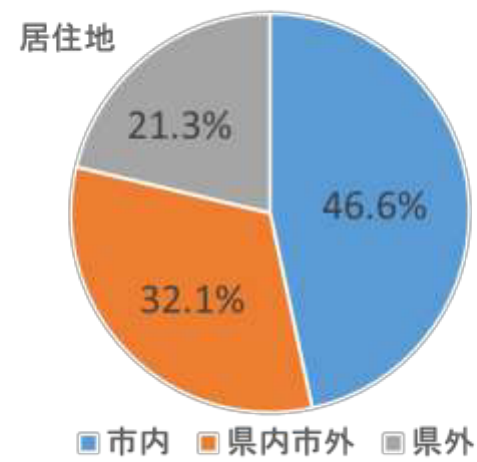
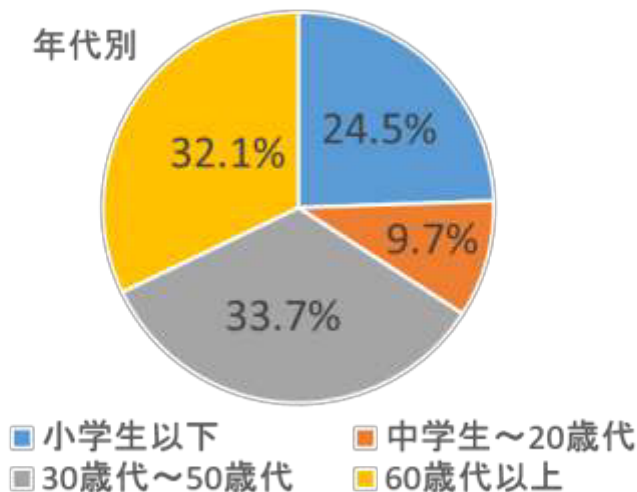
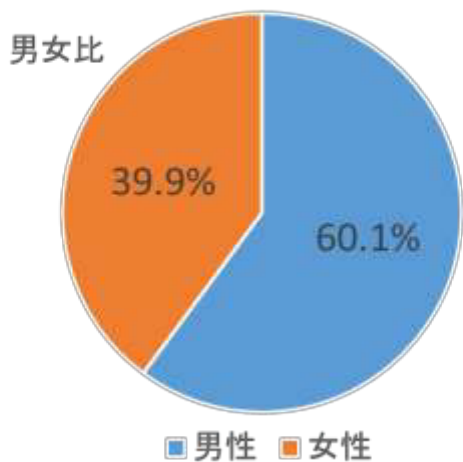
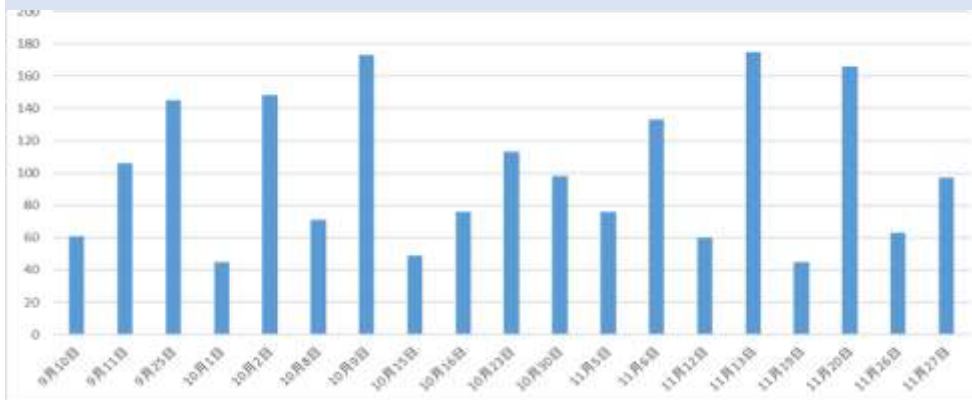


# 【参考1】スマートカート「egg」試験運行 速報データ



<b>期間</b>	令和3年9月10日から11月27日までの金曜と土曜
<b>時間</b>	午前11時から午後5時まで
<b>車両</b>	3輪電動カート3台
<b>コース</b>	小諸駅周辺1周3.5km
<b>利用</b>	専用乗車チケットもしくはウェブ上での利用登録

運行日数：19日 延べ利用者数 1,900人  
 曜日別平均利用者数 金曜日：59名 土曜日：130名



# 【参考2】スマートカート「egg」試験運行 提供サービス



## ①ウェブ上でカートの位置をリアルタイムで表示



## ②ルート上の店舗情報表示と利用特典サービス



## ③イベントとカート呼び出しサービスの連携



## ④スポンサーステッカーサービス 全19件

